

令和5年度（2023年度）

管理事業名	医療・薬事事業				総合計画 の体系	大綱 3	福祉・健康		
						政策 4	健康・医療のまちづくり		
						施策 3	地域医療体制の充実		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 4	衛生費	(項) 1	保健衛生費	(目) 1	保健衛生総務費		
部局名	健康医療部	予算執行 所属	保健医療総務室、地域保健課						
事業の目的と概要 【目的】 市民に適正かつ安全な医療が提供されることを目的に、市内の病院や診療所、施術所及び薬局等への指導等を行う。また、保健所業務の円滑な執行及び来庁者と職員の安全確保を目的に、保健所庁舎の効率的な管理を行う。 【概要】 保健所の施設維持管理を実施。保健所業務管理システムの運用保守管理を実施。 医療法や医薬品医療機器等法の各種法令に基づき、各種申請、届出の受付や審査、許可、監視指導を実施。 統計法に基づく各種統計調査を実施。薬物乱用防止等についての啓発活動を実施。									

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	指標の定義
医療機関や施術所等の各種申請、届出の受付等件数	件	444	401	370	病院、診療所、施術所等の開設、変更、廃止等各種申請届出受付、許可等の件数
薬事関連啓発回数	回	89	206	76	市報への掲載回数、ポスター等の掲示箇所数、講習会開催数等啓発回数

II 活動実績・成果

<p>【指標1】医療機関や施術所等の各種申請、届出の受付等件数についての評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度：370件（前年度比：31件の減） ・受付等件数は、医療法等各法令の規定に基づく申請によるものであり、前年度と比較して、主に診療所の開設届及び開設許可申請件数、病院の構造設備使用許可申請の件数が減っている。 ・法令の規定に基づいた事務を行っており、当該事務を通じて、市民への適正かつ安全な医療の提供に寄与している。 <p>【指標2】薬事関連啓発回数についての評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度：76回（前年度比：130回の減） ・当該啓発を通じて、薬の正しい使い方や薬物乱用防止に関して考えていただく機会となる。 ・令和4年度は「薬と健康の週間」にて募集したポスター原画において、吹田市内の小中学生の作品が入賞したため別途ポスターカレンダーの作成・掲示を追加した。令和3年度、5年度は吹田市内から入賞作品が無かった。 <p>ほかに、保健所庁舎の管理、及び保健所業務管理システムの運用保守管理を実施。</p>	
--	--

III 課題と今後の取組

<p>経常経費の多くを給与関係費と物件費が占める。</p> <p>市民に適正かつ安全な医療が提供されるよう、医療法や医薬品医療機器等法の各種法令に基づき、効率的かつ効果的に各種申請や届出の受付、審査、許可等を行い、監視指導に努める。</p> <p>照明の間引き等により節エネルギーを積極的に行い、光熱水費の削減をはじめ、より効率的な保健所庁舎の運営に努める。</p>	<p>保健所庁舎は令和2年4月に大阪府から吹田市に譲渡されたが、昭和63年に建設されてから30年以上が経過しており、経年劣化に対応するため、適切な維持保全を計画的に行う必要がある。</p>
---	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	7,552	7,321	△230
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	6,974	6,743	△230
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	578	578	-
有形固定資産	703,634	647,250	△56,384	その他流動負債	-	-	-
土地	396,998	396,998	-	固定負債	64,528	65,229	700
建物・工作物	303,601	247,795	△55,806	地方債	-	-	-
リース資産	3,035	2,457	△578	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	62,071	63,350	1,279
無形固定資産	-	13,770	13,770	リース債務	2,457	1,879	△578
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	72,080	72,550	470
建物・工作物	-	-	-	純資産	631,554	588,470	△43,084
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-	純資産の部合計	631,554	588,470	△43,084
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-	負債及び純資産の部 合計	703,634	661,020	△42,614
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	703,634	661,020	△42,614				

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	4,327	4,191	3,367	△823
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	7,426	7,598	7,485	△114
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	5,967	6,336	342,163	335,828
経常収入 小計(a)	17,720	18,125	353,015	334,890
給与関係費	75,969	83,912	87,657	3,745
物件費	42,166	57,027	37,861	△19,166
維持補修費	1,549	1,322	3,864	2,542
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	101	106	445	338
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	7,671	7,671	16,534	8,863
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	5,389	6,974	6,743	△230
退職手当引当金繰入額	△1,460	13,633	4,545	△9,088
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	364,748	364,748
経常費用 小計(b)	131,386	170,646	522,397	351,751
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△113,666	△152,521	△169,381	△16,861
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△113,666	△152,521	△169,381	△16,861
一般財源充当額	114,383	135,253	126,297	△8,956
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	717	△17,267	△43,084	△25,817

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	17,266	18,579	17,714	△865
行政サービス活動支出	131,071	153,254	140,067	△13,187
行政サービス活動収支差額	△113,804	△134,675	△122,353	12,322
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	3,366	3,366
投資活動収支差額	-	-	△3,366	△3,366
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	578	578	578	-
財務活動収支差額	△578	△578	△578	-
収支差額 合計	△114,383	△135,253	△126,297	8,956
一般財源充当額	114,383	135,253	126,297	△8,956
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【BS】 建物・工作物	令和2年度に誤って新規取得として計上した保健所建物・工作物を中古取得として訂正等したことに伴い、減価償却が進んだことによる減
【BS】 無形固定資産	令和2年度に取得した生活衛生システムの登録漏れを計上したことによる増
【PL】 経常収入/その他 経常費用/その他	令和2年度に誤って新規取得として計上した保健所建物・工作物を中古取得として訂正したこと等による調整額
【PL】 物件費	電話料金 1,465千円(△3,229千円) 光熱水費 11,284千円(△3,227千円) システム保守等委託料 13,323千円(△9,895千円)
【CF】 投資活動支出	生活衛生システムの改修

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市民一人当たりのコスト	コスト 347円 実績 378,781円	コスト 448円 実績 381,238円	コスト 1,366円 実績 382,336円

分析内容
保健所建物・工作物等の取得情報の訂正に伴って、経常費用に調整額を計上したため、一時的に、市民1人当たりのコストが前年比約305%となっています。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	88,588	1,260	10.50
会計年度任用等	10,143	-	-
特別職非常勤	214	-	-
合計	98,945	-	-

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		5.4	7.6	22.7	15.1
施設維持補修費比率		0.5	0.4	1.2	0.8
経常費用対公共資産比率		40.0	51.9	162.9	111.0
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		3.3	2.5	0.6	△1.9
一般財源充当比率		86.9	87.9	87.7	△0.2